

元気いき
いき!

こども広報

くまがや キッズ

2023.7.3

No.128

KUMAGAYA
KIDS



も
く
じ

- 1p...文化施設をめぐるスタンプラリーに挑戦しよう!!
- 2p...成田星宮小学校 開校式
江南南小学校 ゴルフ体験
- 3p...おうちでもサイエンス
- 4p...熊谷の文化財

- 5p...学校紹介(江南中学校)
- 6p...三尻小学校開校150周年記念式典
熊谷市小学生環境ポスター表彰式
- 7p...インフォメーション
- 8p...第17回 友山まつり・編集後記

文化施設をめぐるスタンプラリーに挑戦しよう!!

夏休み期間限定 7月22日(土)～8月31日(木)

熊谷市では、小中学生のみなさんとその家族の方に、郷土の文化・歴史に親しんでもらうため、スタンプラリーを実施します。市内7つの文化施設を見学し、スタンプを押してもらいましょう。7つの施設を訪ねて、スタンプをすべてそろえると、記念品がもらえます。今年の夏休みは、家族のみなさんで挑戦してみたいはいかがですか。

スタンプラリーカードは、各実施施設で配布しています。

★各施設で配布しているスタンプラリーカードを切りとって厚紙などにはってお使いください。

★7つの施設を回り、スタンプをそろえたら、「熊谷市立熊谷図書館 3階 美術・郷土資料展示室」で記念品がもらえます。(先着50名です。)

★スタンプラリーに関する問い合わせ
市立熊谷図書館展示室
048-525-9463

●スタンプラリーカード●

記念品は美術・郷土資料展示室でもらえます。

- くまびあ 平和資料展示室 (創作展示棟1階) (7/25・8/8休館)
- 星溪園 屋外庭園見学 (月曜休館)
- 江南文化財センター 市内遺跡出土品展 (土・日・祝日休館)
- めぬまてんじかん 妻沼展示館 常設展示ほか (月曜・祝日休館)
- おぎのぎんこきねかん 荻野吟子記念館 常設展示 (月曜休館)
- 美術・郷土資料展示室 (市立熊谷図書館3階) 自然科学展 (~8/31) (月曜・8/4休館)
- プラネタリウム館 (市立熊谷図書館4階) 一般投影、ほか (月曜・8/4休館)

成田星宮小学校 開校式

5月26日(金)、麦秋の候、成田星宮小学校の開校式が行われ、多くの来賓の方が出席されました。

式典の中で、小林哲也熊谷市長から初代校長の爪川由美子校長先生へ校旗が授与されました。爪川校長先生は、あいさつの中で「成田星宮のふるさとから多くを学び、たくさんの仲間と先生方と一緒に、新しい伝統、笑顔いっぱいの素晴らしい学校を作っていくましよう。」と、お話されました。



また、4年生の代表児童からは、「友達と力を合わせ、自慢の成田星宮小学校にしていきます。」という力強い言葉がありました。6年生の代表児童は、全校で今年のスローガンを唱えたあと、「『世に立つ力』を身に付け、みんなで力を合わせて、成田星宮小学校の新しい歴史を作っていくましよう。」と、学校のリーダーとしての意気込みを発表してくれました。



式典の最後は、全校児童による校歌斉唱が披露されました。体育館の外まで響き渡るほど迫力のある歌声で、来賓の方から大きな拍手が上がりました。全校の気持ちが一つになった素晴らしい開校式になりました。

メモ 時候のあいさつ

「麦秋の候」は、「ばくしゅうのこう」と読みます。麦秋とは、麦の収穫期のこと。麦は、秋に種をまいて初夏に収穫期を迎えます。麦の収穫シーズンは5月下旬から6月上旬。麦の実が熟し、麦畑が一面美しい黄金色に染まっている時期です。

江南南小学校 ゴルフ体験 5月26日(金)太平洋クラブ江南コース



太平洋クラブ江南コースを舞台に、「太平洋クラブチャレンジトーナメント2023」が開催され、5月26日(金)のファイナルラウンドに江南南小学校の6年生のみなさんが招待されました。プロ選手たちの緊張感ある第1打。風を切る鋭いスイングを目にして、自ずと児童のみなさんの間で拍手が沸き起こりました。

次は、場所を移動して、パターゴルフに挑戦です。カップにねらいを定めてナイスショット！なんと、1打でカップに入れることができた児童もいました。

いただいた帽子に一人ずつサインをもらって、よい記念になりましたね。雄大なゴルフコースを巡り、プロ選手の圧倒的な迫力に触れることのできた一日でした。



キツツキノッカー

熊谷市サイエンスボランティア

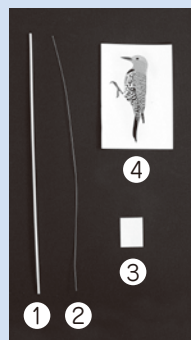
浅井 武二 先生 監修

1. 目的

今回は、郷土玩具(民芸おもちゃ)としても見かける「キツツキノッカー」を作ってみましょう。コイルバネの太さ・長さなどによって、揺れ方がどのように違ってくるか、いろいろな実験ができる科学おもちゃです。

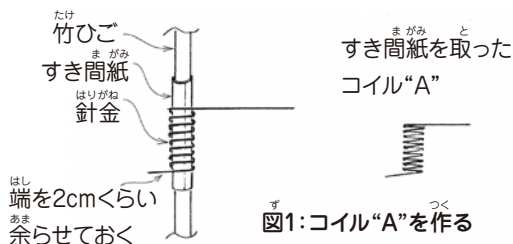
2. 使うもの(材料・道具)

- ①竹ひご(太さ 直径3mm、長さ 36cm程度。)
- ②針金(アートフラワーなどで使う紙の巻いてある鉄線)
 - …鉄線の太さ：直径0.55mm(#24番手)
 - (紙が巻いてある状態で直径0.65mm)
- ③すき間紙(普通のコピー用紙)幅3cm×長さ5cm
- ④画用紙…はがき半分くらいの大きさ。好きなイラストを描いたりします。
- ⑤台…水の入った500mlのペットボトル。
- (水は半分くらいでキャップをはめます)
- ⑥セロハンテープ、はさみ、筆記用具、色鉛筆など

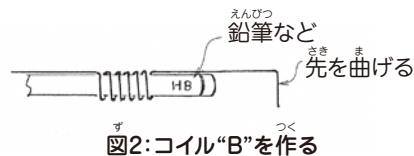


3. バネを作る

- ①すき間紙の長さ5cmの方を竹ひごに沿わせて、すき間を作らないように巻き、その上から、針金を7~8回巻き付け、コイルAを作ります。(針金の端は、2cmくらい余らせておきます。)コイルAを竹ひごから抜いて、コイルを変形させないように気をつけながら、すき間紙を取り除きます。(図1)



- ②コイルAとは反対側の針金の端を5cmくらい余らせて、鉛筆に5~6回巻き付け、コイルBを作ります。(図2)



4. 組み立て

- ①コイルB側の端の針金を先2cmのところで直角に曲げ、コイルBの形を整えます。
- ②直角に曲げたところにセロハンテープでイラストを貼ります。



5. 動かす

- ①ペットボトルのキャップの部分にセロハンテープで竹ひごを固定します。
- ②コイルAを竹ひごの上から通し、イラストを描いた画用紙を指で持ち上げ、指を離してみると…



6. 調整と遊び方

- ①コイルAやコイルBの巻き巾や長さを変えてみましょう。
 - ②イラストの紙の大きさを変えてみましょう。
- おうちの人と一緒にいろいろな作品を作って、比べながら遊んでみましょう。
- ①降りて来る時の「速い・遅い」
 - ②降りて来る時の回数「多い・少ない」など。
- ※今回の作り方なら、「太さ直径1cmの棒と園芸用のアルミ線(直径2~3mm)」を使って、大きな作品を作ることもできますよ！是非試してみてください。



くま がや ぶん か ざい
熊谷の文化財

す わ じん じゃ ほん でん
諏訪神社本殿

(埼玉県指定有形文化財・建造物)

熊谷市上新田にある「諏訪神社本殿」は、屋根裏に
 残る墨で書かれた記録から、江戸時代の延享3年
 (1746)に、この地域の代官であった柴田信右衛門
 豊忠の依頼により、建てられたことがわかっています。

また、本殿の屋根裏の記録には、大工棟梁や彫刻
 師の名前なども残されていて、三ヶ尻村(現在の熊
 谷市三ヶ尻)出身の内田清八郎が大工棟梁であり、
 上州花輪村(現在の群馬県みどり市)の石原吟八郎
 や江戸両国米沢町(現在の東京都中央区)の小沢五
 右衛門らが彫刻を担当したことが分かりました。彼



す わ じん じゃ ほん でん
 諏訪神社本殿

らは、妻沼聖天山本殿の国宝「歓喜院聖天堂」の再建工事にも従事した人物として知られています。

ところで、歓喜院聖天堂の再建工事は、江戸時代の享保20年(1735)から本格的に始まりましたが、
 途中、寛保2年(1742)の大洪水によって、11年間工事が一時中断しています。諏訪神社本殿が建てら
 れたのは、ちょうどこの聖天堂の工事が中断していた時期です。

諏訪神社本殿は、正面が2本の柱で構成された、正面側の屋根を長く伸ばす「一間社流造り」という
 様式で造られ、屋根の正面には三角の形をした千鳥破風、軒下には弓のような曲線を持つ唐破風がつ
 いています。

また、屋根は、耐久性にすぐれた檜の皮を使用する「檜皮葺」という、日本に古くから伝わり、国外で



ひ わ だ ぶ ぎ や ね ぶ ぎ か
 檜皮葺屋根葺替えの様子

は見られない日本独特の方法で造られています。建てられた時
 の檜皮葺は、信州松本(現在の長野県松本市)の職人によるもの
 と伝わります。そして、本殿全体を保護する建物で覆われてい
 たため、驚くことに270年以上最初の屋根が残されていました。

しかし、長い年月がたち傷みが激しくなっていたことから、令
 和4年(2022)1月～3月に、屋根全体を新しくする工事が行われ
 ました。その方法は同じく檜皮葺が用いられ、その材料には、長
 野県の本曾山脈に生育する檜で作られた檜皮を使い、その檜皮
 を専門の職人が一枚一枚丁寧に重ねていき完成しました。

檜皮葺といった日本が独自にもつ熟練された繊細な技術は、
 文化財の保存になくはならない重要な伝統文化の一つです。

したがって、貴重な文化財を未来へ伝えていくためには、そ
 れを修復する技術やそれに用いられる材料や道具を作るため
 の技術を守っていくことも、現代を生きる私たちの大切な責任
 であり義務でもあります。



ひ わ だ
 檜皮

じょうほうていきょう くまがやし りつこうなんぶん か ざい
 情報提供:熊谷市立江南文化財センター

感謝あふれる江南中学校



熊谷市立江南中学校



だい きせい とかい ネクスト ステージ かんしゃ がっこう
第64期生徒会スローガン「Next Stage ～感謝あふれる学校へ～」

ひとり ひとりが 当たり前のことを 当たり前に 取り組みつつ、 次の段階に ステップアップ させたい という 思いから このスローガンに しました。そして、 第64期生徒会が 考える 理想の 学校像は、「感謝あふれる学校」です。 生徒同士で 互いに 感謝の 気持ちを 伝え合い、 認め合える 学校を 目指します。

5・3・1 運動

「5・3・1 運動」とは、5分前に入室・3分前に着席・1分前に集中するという活動です。この活動により、江中生一人一人が、授業に真剣に集中して取り組める環境がつけられています。生徒同士で互いに高め合っている学校作りをしています。



無言気づき清掃

無言で集中して清掃しています。自分の担当場所の清掃が終わったら、「ここを清掃したほうが良い」と気づいて清掃します。このことを「無言気づき清掃」といい、江南中では、江中生全員がこれを意識して江南中学校をきれいにするために清掃に取り組んでいます。



ありがとうの木

毎月一回のありがとうの日に、同じ学年の人に向けたありがとうのメッセージを花型の用紙に記入して、木の枝に貼り、「ありがとうの木」を作成し、廊下に掲示しています。この活動により、江南中学校が生徒の笑顔であふれ、あたたかい学校になっています。この他にも、クラスの人の良い所を見つけ、帰りの会等で、発表する「良い所探偵」などを計画しています。



三尻小学校開校150周年記念式典

5/29日 熊谷文化創造館さくらめいと

5月29日(月)、さくらめいとにて、三尻小学校の開校150周年記念式典が行われました。

三尻小学校は、明治6年5月30日、幸安寺に5つの村(三ヶ尻、拾六間、大麻生、武体、川原明戸)の合同で三箇尻小学校として開校しました。記念式典の当日は、小林哲也熊谷市長、野原晃教育長、歴代の校長先生方が来賓として出席されました。

まず、オープニングでは、大麻生和太鼓会のみなさんによる「彩の獅子」が披露され、迫力ある獅子たちが、会場内を駆け巡りました。

長谷川雅夫校長先生のあいさつでは、開校150周年にあたり、「笑顔いっぱい・感謝いっぱい・感動いっぱい」、「今を全力で生き、未来を切り拓く三尻っ子」のお話がありました。

代表児童の作文発表では、6年生の石井音彩さん、岡元俊輔さんが登壇し、三尻小の150年の歴史を受け継いでいく決意が述べられました。

式典の催し物では、熊谷出身のシンガーソングライター 森圭一郎さんが登場し、森さんの作詞作曲による、開校150周年記念ソング「未来へ～未知～」が披露されました。(ピアノ伴奏 6年生 田島愛実さん)森さんの呼びかけで、6年生全員がステージに上がり、森さんを囲んで会場内は一体感に包まれました。

続いて、三尻小学校卒業生のピアニスト 青木駿太さんによるピアノの演奏がありました。演奏が始まると、静まりかえった会場内にピアノの1音響き渡り、三尻っ子のみなさんも、青木さんの演奏する姿を見つめ、耳を傾けていました。そして、アンコールの声に応えて、弾いてくれたのは、「三尻小学校 校歌」です。歴代の校長先生も立ち上がって、みなさんと大合唱です。

式典の最後には、6年生代表児童の浅見真梨亜さん、清水美伶さんが登壇し、「三尻っ子宣言」を声高らかに宣言しました。

式典の翌日は、開校記念日の5月30日。151年目の新たな歴史のスタートが切られました。



熊谷市小学生環境ポスター表彰式

5/20日 八木橋百貨店 カトレアホール



熊谷市環境衛生協議会では、毎年、環境に関する意識の向上を図るため、市内の小学校5、6年生を対象としたポスター作品展を開催しています。今年度も、エコライフフェア2023において、表彰式が行われました。

当日は、今年度の応募作品2,777点の中から、最優秀賞、優秀賞に選ばれた皆さんが出席し、表彰式が行われました。

熊谷の環境を守るためにできることは何か、作品を鑑賞することで、考えるきっかけができますね。



QRコードを読み取ると、今年度の最優秀賞、優秀賞の作品を見ることができます。(熊谷市ホームページ)

●新型コロナウイルス感染症の拡大防止等により、中止となる場合があります。

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL <https://www.kumagayacity.library.ne.jp/>

夏休み子ども会

日時 7月28日(金) 10:00~11:30
内容 「手作り手品で楽しもう!」
対象 小学生(保護者入場可)
場所 第一講座室(4階) 費用 無料 定員 10組
申込期間・方法 7月11日(火)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:図書館利用カード

子ども映画会

日時 7月29日(土) 14:20~
内容 「みつばちマーヤの大冒険」89分
対象 幼児~大人の方 場所 第一講座室(4階)
費用 無料 定員 50人
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに4階第一講座室に来てください。

ドロップスのおはなし会

日時 8月5日(土) 11:00~
内容 夏休みの特別おはなし会です。
対象 4歳~小学生のひとりで開催する子ども(保護者入場可)
場所 視聴覚室(2階) 費用 無料 定員 無し
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL <https://www.lib.pref.saitama.jp/>

おはなし会

日時 第2、3、4土曜日 14:30~15:00
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 ひとりで開催する子ども・親子
場所 1F 鑑賞室 費用 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1F子ども室に来てください。

夏休み映画会

日時 7月28日(金) 14:00~
内容 上映作品「クボ 二本の弦の秘密」(アニメ・103分)
対象 幼児~一般
場所 1F 鑑賞室 費用 無料 定員 30名
申込期間・方法 先着順

夏休み映画会

日時 8月4日(金) 14:00~
内容 上映作品「大きく育てたアオウミガメ」(30分)
「絶海の島々」(30分)
対象 幼児~一般 場所 1F 鑑賞室
費用 無料 定員 30名 申込期間・方法 先着順

夏休み映画会

日時 8月10日(木) 14:00~
内容 上映作品「おこんじょうり」(アニメ・25分)「ふしぎなくすり」(アニメ・14分)「水のたね」(アニメ・19分)
対象 幼児~一般 場所 1F 鑑賞室
費用 無料 定員 30名 申込期間・方法 先着順

夏休み映画会

日時 8月18日(金) 14:00~
内容 上映作品「ぶどう酒びんのふしぎな旅」(アニメ・30分)「つるの恩がえし・泣いた赤鬼」(アニメ・44分)
対象 幼児~一般 場所 1F 鑑賞室
費用 無料 定員 30名 申込期間・方法 先着順

夏休み映画会

日時 8月25日(金) 14:00~
内容 上映作品「双子の星」(アニメ・27分)「猫の事務所」(アニメ・22分)「猿森(おいのもり)とざる森、ぬすと森」(アニメ・19分)
対象 幼児~一般 場所 1F 鑑賞室
費用 無料 定員 30名 申込期間・方法 先着順

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

夏休み子ども会

日時 8月10日(木) 10:00~11:30
内容 ミニ紙芝居づくり
対象 小学生(保護者入場可) 場所 読書室(1階)
費用 無料 定員 10組
申込期間・方法 7月26日(水)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:クレヨンや色鉛筆、図書館利用カード

子ども映画会

日時 7月22日(土) 14:00~
内容 「あらしのよるに 2」75分
対象 幼児~大人の方
場所 妻沼中央公民館 2階 大会議室
費用 無料 定員 20組
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに大会議室に来てください。

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

夏休み子ども会

日時 7月28日(金) 10:30~11:30
内容 「六角返し いろいろなお話を作ってみよう!」
対象 小学生(保護者入場可) 場所 大里生涯学習センター 集会室
費用 無料 定員 10人
申込期間・方法 7月11日(火)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:色ペン、のり

子ども映画会

日時 8月11日(金・祝) 10:30~
内容 「映画くまのがっこう」(33分)「3匹目のハムスター」(10分)「げんきげんきノタン泳ぐの大好き」(5分)
対象 幼児~大人の方 場所 大里生涯学習センター 研修室
費用 無料 定員 無し
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに研修室に来てください。

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

夏休み子ども会

日時 7月28日(金) 10:30~11:30
内容 「マジカルチェーンつくり」
対象 小学生(保護者入場可)
場所 江南公民館研修室A 費用 無料 定員 10人
申込期間・方法 7月12日(水)9:00から電話または窓口
注意点 持ち物:セロテープ、色鉛筆、クレヨン

子ども映画会

日時 7月30日(日) 10:30~
内容 「ムーミン パベット・アニメーション」30分
「夏目のあずきとき」15分
対象 幼児~大人の方
場所 江南公民館研修室A 費用 無料 定員 10人
申込期間・方法 7月12日(水)9:00から電話または窓口

熊谷市スポーツ文化村「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL <https://www.kumapia.jp>

子どもアナウンス講座

日時 8月5日(土) 10:00~12:00
内容 正しい発音、話し方のコミュニケーションが

できるようにります。
対象 小学4年~6年生と保護者も出席可
場所 音楽演劇練習室
費用 600円 定員 12人
申込期間・方法 7月1日(土)~31日(月)電話または窓口

子どもかけっこ教室

日時 8月27日(日)
①9:30~10:30 ②11:00~12:00
内容 走りの基本を学びます。速く走りたいとの思いにコミットします。
対象 ①小学1・2年生 ②小学3~6年生
場所 アリーナ 費用 500円
定員 各コース25人
申込期間・方法 7月10日(月)~31日(月)電話または窓口
注意点 先着順

キッズダンス

日時 9月30日、10月7・21・28日
①9:00~9:50 ②10:10~11:10
内容 ダンスで楽しい時間を過ごします。リズム感や集中力が高まります。
対象 ①年中・年長と保護者 ②小学1・2年生
場所 音楽・演劇練習室
費用 2,000円 定員 各コース12人
申込期間・方法 8月7日(月)~9月2日(土)電話または窓口
注意点 抽選で参加者を決定します。

荒川大麻生公園(県生態系保護協会)

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町 1-103-1 YKビル5階(指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL <http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/ooaso/index.html>

大麻生自然塾「カラナデシコ探検ウォーク」

日時 8月19日(土) 10:00~12:30
内容 生きものに詳しいスタッフとともに荒川大麻生公園を観察しながら歩きます。今回は、河川敷に残る貴重なナデシコの花を観察します。
対象 小学校高学年~大人(小学生は保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 10名
申込期間・方法 7月3日(月)~8月18日(金)、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)、虫よけ

わくわく野あそび隊「竹で水鉄砲をつくろう」

日時 8月27日(日) 10:00~12:00 AMのみ
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。竹のおもちゃで遊んで、暑い夏を乗り切ろう!
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 30名
申込期間・方法 8月1日(火)~8月25日(金)、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、着替え、虫よけ

わくわく野あそび隊「秋の草はらでバッタを見つけよう」

日時 9月24日(日)
①10:00~12:00、②13:00~15:00
内容 荒川大麻生公園の自然を五感をつかって全身で感じましょう。バッタを捕まえて見分けるようになりましょう!
対象 3歳~小学6年生(保護者同伴)
場所 荒川大麻生公園
費用 1人300円 定員 各30名
申込期間・方法 9月1日(金)~9月22日(金)、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)、虫よけ

第17回 友山まつり 4月29日(土) 根岸家長屋門

みなさんは、「熊谷かるた」の「**け**」はすぐに言えますか？
 正解は、「**け**」**剣術**や **学問**教えた **根岸友山**です。
 根岸家は江戸時代の豪農として栄え、幕末期の友山(左)・武香(右)父子は、自邸内に**剣術道場**と「**三餘堂**」という寺子屋を開き、**国学者**の寺門静軒を招き、子弟の教育に尽力しました。



その二人の功績を称える「第17回 友山まつり」が、4月29日(土)に根岸家で開催されました。



根岸友山

根岸武香

関東一の大きさを誇る根岸家長屋門内にある『友山・武香ミュージアム』では、江戸幕末から明治維新にかけて活躍した二人の足跡と業績が展示されていました。

当日、根岸家前のイベント会場では「おおさと縁日」が開催され、中庭では、「忍城おもてなし甲冑隊」のみなさんによる**演舞**や、「**無外流 新撰組**」のみなさんによる**居合・剣術**などが披露され、来場者の拍手が響き渡っていました。



友山・武香ミュージアム内展示風景



江南中3年 杉田 樹俐さんの演技

友山は長州藩と親交があり、江戸藩邸に招かれることもありました。幕末には浪士組(後の新撰組)に一時参加しましたが、途中で分かれ帰郷し、村政に尽力しました。



市指定有形文化財「根岸家長屋門」



武香は、明治になると第2代の県会議長として政治の世界で活躍しました。また、吉見百穴の発掘や『**新編武蔵風土記稿**』の出版、自身の収集した書籍類を「**青山文庫**」として国会図書館に寄贈するなど、文化活動にも活躍しました。

情報提供: 熊谷市立江南文化財センター

編集後記

いよいよ“あつぞ熊谷!”の夏がやってきました!夏の楽しいイベントに参加して、暑さに負けないように頑張りましょう!いつでもどこでも、こまめに水分をとって熱中症に気をつけましょうね!絶対ですよ!!

〈「くまがやキッズ」編集部の方々〉

さきま まさみ まきの よしえ かみしま えり
 佐々木 匡美 牧野 叔英 神嶋 恵里
 いとう なおこ なくも ようこ
 伊藤 直子 南雲 葉子
 きくた くみこ ゆもと ゆりこ
 菊田 久美子 湯本 百合子

※7名の方が「くまがやキッズ」の取材や編集をしています。

令和5年7月3日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
 ☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoiiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、一部 12.1円です。